

平成 28 年度 事業報告書

社会福祉法人 西伊豆町社会福祉協議会

平成 28 年度事業報告

【総 括】

平成 28 年度事業計画に基づき、地域福祉を担う人材の育成を行う一方、介護予防事業による高齢者の健康維持、介護状態に陥るリスクを軽減する事業の実施に努めた。

「成年後見事業の検討」では、下田市社会福祉協議会を基幹（成年後見センター）とし、賀茂圏域の各市町社会福祉協議会が相談業務、後見事務を実施する体制作りが協議され、平成 29 年度中の事業開始が決定された。

地域包括支援センターでは、保健、医療、福祉、介護の専門職と住民が連携し、地域ぐるみで介護予防を行うための基盤整備を目的とした「地域リハビリテーション連絡会」の組織化を図った。

【重点目標】（平成 28 年度事業計画より）

1 地域福祉を行う人づくり

(1) 地域包括ケアシステムの実現に向け、地域福祉を担う人材の育成に努めた。

（主な事業と評価）

事業名	評 価
夏休み中学生ボランティア体験活動	ボランティア活動や福祉施設等での体験から、福祉活動を啓発した。
福祉教育の推進	
認知症サポーター養成講座	サポーター人数の増加、組織的支援を図った
キャラバンメイト連絡会	講師となる人材の資質向上を図った。

2 地域福祉の仕組みづくり

(1) 地域福祉を実践する仕組みづくりに努めた。

（主な事業と評価）

事業名	評 価
ボランティア活動の推進	ボランティア保険の加入を助成、活動を促した
成年後見事業の検討	市町行政、裁判所、弁護士など、関係機関等の調整を行い、平成 29 年度中の事業開始が決定した
日常生活自立支援事業	多機関による協働支援により、相談援助、福祉サービス利用援助などの生活支援を行った。
生活困窮者自立支援事業	

3 地域福祉の基盤づくり

(1) 住民と多様な機関、組織が繋がる地域福祉の基盤づくりに努めた。

事業名	評 価
地域リハビリテーション連絡会 （地域包括支援センターにしいず）	専門職連携の組織作り、地域リハビリテーションの実施に向けた作業部会を発足した。
第 12 回西伊豆町社会福祉大会	地域福祉推進を決意する機会として開催した。

【実施事業】

1 社会福祉協議会の基盤強化

(1) 組織の強化

学識経験者や福祉団体等の代表者による理事会を組織し運営を行った。

平成 28 年度は理事会 5 回、評議員会 3 回を開催した。

[理事会開催状況]

開催日	主な議題
平成 28 年 5 月 24 日	平成 27 年度事業報告・収支決算等
9 月 21 日	福祉大会及びふれあい広場・社協会費等
12 月 8 日	社会福祉法人制度改革・定款変更等
平成 29 年 1 月 11 日	定款変更・評議員選定委員会等
3 月 27 日	定款変更・平成 29 年度事業計画・収支予算等

[評議員会開催状況]

開催日	主な議題
平成 28 年 5 月 26 日	平成 27 年度事業報告・収支決算等
平成 29 年 1 月 12 日	定款変更・評議員選定委員会等
平成 29 年 3 月 28 日	定款変更・平成 29 年度事業計画・収支予算等

(2) 財源基盤の確立

地域福祉事業の貴重な財源である会費・寄付金について、適正な収受を行うため集金方法等を検討した。

[会費額]

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度
普通会費	2,889 世帯	3,046 世帯
賛助会費（事業所）	0 件	43 件
〃（個 人）	79 件	82 件

[寄付額]

区 分	寄付者	件数	金額
一般寄付	個 人	9 件	673,247 円
	企 業	2 件	41,757 円
	団 体	5 件	62,648 円
物品寄付	企 業	車椅子 1 件	現金換算 35,500 円
合 計		17 件	813,152 円

(3) 役職員研修

静岡県社会福祉協議会等の研修へ積極的に参加し、内部研修で伝達、役職員の資質向上に努めた。

[主な研修内容]

研修日	研修内容	主 催
平成 28 年 4 月 14 日	市町社協監事研修会	静岡県社会福祉協議会
11 月 1 日・2 日	生活支援コーディネーター養成研修	静岡県健康福祉部
11 月 15 日	市町社協トップセミナー	静岡県社会福祉協議会
11 月 5 日より 8 回	市民後見人養成講座	下田市社会福祉協議会
平成 29 年 1 月 12 日	役員（評議員）研修	西伊豆町社会福祉協議会
毎月 1 回	町社協職員研修	西伊豆町社会福祉協議会

2 広報・啓発活動の推進

(1) 広報誌の発行

社協だよりを 1 回（第 30 号）発行し
事業の周知や報告をした。

(2) ホームページによる周知

ホームページ（<http://www.shakyo.or.jp/hp/1013/>）
を活用し、現況報告書や社協だよりを掲載し、法人の
財務状況、事業の周知や報告をした。

(3) 第 12 回西伊豆町社会福祉大会

住民相互の助け合いによる地域福祉の向上を図るため、
決意を新たにできる機会として開催した。

開催日 平成 28 年 10 月 29 日（土）13 時から

会 場 西伊豆町中央公民館

表 彰 社会福祉功労表彰 個人 14 名

ボランティア活動表彰 個人 1 名

講 演 生涯現役を目指す！エアリハ健康術

講 師 日向亭 葵 氏

来場者 約 120 人



(4) ふれあい広場

福祉関係団体との連携や世代間交流により、多くの方
に福祉活動の理解と参加を促す目的で開催した。

開催日 平成 28 年 11 月 23 日（水）10 時から

会 場 賀茂幼稚園他

来場者 約 700 人



3 福祉総合相談事業

(1) 日常生活自立支援事業（静岡県社会福祉協議会・委託事業）

高齢者、障がい者等判断能力が低下している方に、福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理などの支援を行った。

相談件数	利用者数	利用回数
延 37 件	1 名	36 回

(2) 地域生活支援センター巡回相談（こころの健康相談）

精神保健福祉士による専門相談を実施した。

実施回数	延利用者数
年 8 回	13 名

(3) 生活福祉資金貸付制度（静岡県社会福祉協議会・委託事業）

障害者・低所得世帯等の相談受付、申請手続きの支援等を行った。

貸付件数	新規件数	償還完了	貸付元金	貸付残額
5 件	0 件	1 件	2,740,000 円	1,960,240 円

(4) 生活困窮者自立支援事業（静岡県・委託事業）

① 相談支援事業

生活困窮者の相談に広く対応し、生活及び就労等に関する問題の解決を図るための支援並びに、各種支援制度の利用について関係機関との連絡・調整を行った。

相談者数	プラン策定件数	支援確認件数
13 名	6 件	6 件

② 子ども食堂

冬休みを利用し、学習支援の一環として「子ども食堂」を開設した。調理から会食、片付けを行った後、宿題やゲームなどをして楽しんだ。

開催日	会場	参加者数
平成 28 年 12 月 26 日	賀茂健康センター	14 名



(5) 民生委員・児童委員協議会との連携、協働

定例会にて情報を共有し、行政等関係機関を含めた支援を協働して行った。

4 地域福祉活動推進事業

(1) ボランティア活動の推進

ボランティア団体の相談に応じるとともにボランティア活動保険の助成をした。

団体数	加入者数
18 団体	307 名

(2) 西伊豆町災害ボランティアコーディネーター連絡会との連携

災害ボランティアコーディネーター連絡会と連携し防災活動や訓練を開催した。

開催日	会 場	内 容	参加者数
平成 28 年 6 月 30 日	中央公民館	熊本地震ボランティア講演	52 名
10 月 22 日	住民防災センター	本部立上訓練	32 名
平成 29 年 1 月 24 日	福祉センター	スキルアップ研修 「救急対応と心肺蘇生法」	41 名
3 月 19 日	松崎町環境改善センター	避難所運営研修会	23 名

(3) 夏休み中学生ボランティア体験活動

中学生が夏休み期間中にボランティア体験活動ができるように教育委員会と連携し活動先の紹介や募集を行った。

受入れ施設数	延べ活動者数
11 施設	152 名



(4) 小・中学生交流事業「寺子屋」

夏休み期間、中学生が小学生に勉強を教える他レクリエーションなど交流を図った。

小学生が中学生になると、自身が小学生に教えるという継続的な流れが出来ており、福祉教育、学習支援事業を推進するためのモデル事業に考えられる。

開催日・回数	会 場	延参加者数
平成 28 年 8 月 1 日 ～ 5 日・4 回	住民防災 センター	中学生 35 名 小学生 109 名



(5) 子育て支援事業

① 節分祝い

各幼稚園で、社協役員と豆まきを行った。

開催日	場 所
平成 29 年 2 月 3 日	町内幼稚園及び保育園



② 絵本ライブ&ワークショップ

絵本に親しみ、心の成長を促すとともに、親子のコミュニケーションを図った。

講師：絵本作家 岩井 俊夫先生・田中 清代先生

開催日	会 場	参加者数
平成 29 年 1 月 28 日	中央公民館	55 名



③ 賀茂健康センターの開放

センター1階訓練室を開放し、バスの待ち時間など子供の居場所を提供した。

開放日及び時間	内 容	延べ利用者数
月・水・金（14時～15時）	勉強・カプラ遊び他	20名

(6) 福祉教育の推進

学校の要請により職員の派遣または生徒の受入れを行い、福祉教育の推進に努めた。

実施日	内 容	対象者
平成28年 6月17日	福祉について	賀茂中1年生
10月 6日	体験学習	賀茂中1年生
11月 8日	ウォークラリーの協力	賀茂小全児童

(7) 高齢者生きがい活動事業（西伊豆町・委託事業）

高齢者の健康増進と交流を目的に開催し、老人クラブの会員による主体的な運営がされるようになった。

開催日	種 別	会 場	参加者数
平成28年 6月13日	輪投げ大会	健康増進センター	152名
10月17日	高齢者スポーツ大会	旧田子中体育館	341名
10月25日	ゲートボール大会	旧田子中グラウンド	27名

(8) 敬老の日等の支援事業（西伊豆町・委託事業）

各地区で実施される敬老の日・子供の日・七五三祝い事業の賄い費を交付した。

事業名	対象者数	金 額
子供の日祝い事業	422名	633,000円
敬老の日祝い事業	3,041名	4,865,600円
七五三祝い事業	35名	52,500円

(9) 福祉団体等の活動支援

福祉団体等の主体的な活動を促進するため運営及び事務等の支援を行った。

5 在宅福祉推進事業

(1) 福祉車両等の貸出事業

緊急、一時的に車椅子搭載車両等が必要になった場合の貸出しを行った。

種 別	貸出回数
福祉車両（車椅子搭載車両）	20回
車椅子	16回
特殊寝台	1回
ポータブルトイレ他	7回

(2) 障害者外出支援

介助が必要な障害者の方を対象に外出支援を行った。

月日	場所	参加者数
11月30日	沼津市	4名



(3) 生きがいデイサービス事業（西伊豆町・委託事業）

高齢者の生きがいづくりと介護予防を目的に実施した。

回数	延べ参加者数
年200回	2,697名



(4) 運動機能向上教室の開催（西伊豆町・委託事業）

理学療法士が個々の運動メニューを指導し、高齢者の転倒予防を目的に開催する。

期 間	回数	延べ参加者数
第1クール（平成28年7月11日～9月12日）	6回	75名
第2クール（平成28年10月17日～12月12日）	6回	98名
第3クール（平成29年1月23日～3月6日）	6回	91名
フォローアップ	3回	33名

(5) 頭の健康倶楽部の開催

物忘れ等不安を感じている方を対象に、認知症予防を目的に開催した。

期 間	回数	延べ参加者数
9月14日～11月24日	6回	31名

(6) 独居高齢者生活支援事業（西伊豆町・委託事業）

介護保険に該当しない独居高齢者にホームヘルパーを派遣した。

延べ利用件数	延べ派遣回数
14件	54回

6 共同募金運動の推進

(1) 赤い羽根共同募金及び歳末助け合い募金の実施

共同募金運営委員会を設置し、赤い羽根共同募金運動及び歳末助け合い募金運動を推進、地域福祉活動の貴重な財源である事を周知した。

区 分	平成28年度実績	平成27年度実績
戸別募金	1,712,200円	1,747,300円
事業所募金他	453,600円	484,800円
その他	200,939円	148,709円
合 計	2,366,739円	2,380,809円

(2) 共同募金助成事業

① 静岡県共同募金会からの助成金を受け、地域福祉事業や団体活動へ助成した。

事業名	総事業費	共同募金助成金分
社協だより発行	61,857円	61,857円
福祉大会費	1,075,013円	488,666円
各種団体活動助成(9団体)	371,912円	371,912円
小中学生交流事業	11,400円	11,400円
子育て支援事業	121,980円	91,980円
ボランティア支援事業	310,784円	57,100円
障害者支援事業	17,960円	17,960円
予防事業	2,000円	2,000円
合 計	1,972,906円	1,102,875円

② 歳末たすけあい募金配分委員会を開催し、低所得世帯、障害者世帯、施設入者等への慰問を実施した。

区 分	人員/世帯	配分額
町内在宅者	63人/47世帯	470,000円
施設等入所者	73人	219,000円
合 計		689,000円

7 介護保険事業

(1) 訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

介護保険認定高齢者宅へホームヘルパーを派遣し、利用者本人が自分らしく在宅での生活がおくれるよう支援した。

実績の減少は、ヘルパー職員の減員によるサービス提供量の低下が主な原因である。

	平成 28 年度実績	平成 27 年度実績
延べ利用者数	804名	873名
利用料合計	36,773,631円	36,715,333円

※ヘルパー職員数 H27（16 名）⇒ H28（14 名）

(2) 居宅介護支援事業（ケアプラン作成事業）

ケアマネージャーが利用者の心身の状態をアセスメントし、必要な介護保険サービスが利用できるようにケアプラン及び予防ケアプランを作成した。

	平成 28 年度実績	平成 27 年度実績
介護延べ利用者数	980名	1,100名
介護利用料合計	16,303,220円	15,000,060円
介護予防延べ利用者数	24名	53名
介護利用料合計	91,200円	207,400円

8 障害福祉サービス事業

(1) 居宅介護事業

在宅で生活する障害者宅へホームヘルパーを派遣し、利用者本人が自分らしく在宅での生活がおくれるよう支援した。

	平成 28 年度実績	平成 27 年度実績
延べ利用者数	96名	110名
利用料合計	3,240,840円	3,698,630円

9 地域包括支援センターにしいず（西伊豆町・委託事業）

(1) 総合相談支援事業

高齢者の生活・介護などの困りごとについて相談を受け、個々の高齢者にどのような支援が必要かを判断し、地域における適切なサービス、福祉・医療関係機関などにつなぐ支援を行った。

相談方法	延べ相談件数	相談内容	延べ相談件数
来 所	39 件	介護保険・介護相談	108 件
電 話	44 件	保健・福祉サービス	12 件
訪 問	60 件	虐 待	0 件
その他	31 件	権利擁護	43 件
		その他	11 件
合 計	174 件	合 計	174 件

(2) 一般高齢者介護予防事業

① 元気はつらつ教室

健康長寿を目的として、静岡県独自の「ふじ33 プログラム」により運動、食生活、社会参加に関する取組を実施した。

地区	場所	実施日	参加者数	内容
仁科・田子地区	保健センター	6月22日	13名	体力測定
		10月 6日	8名	運動指導
安良里・宇久須地区	中央公民館	10月 6日	15名	体力測定
		1月12日	7名	運動指導

(3) 一般高齢者向け普及啓発事業

① 介護予防教室

高齢者の健康維持及び介護予防を目的に開催した。

団体名	場所	実施日	参加者数	内容
寄り場まつもと	田子・松本書店	5月11日	11名	健康・防災について
大浜サロン	大浜公民館	11月20日	20名	熱中症予防講話

② 介護者の集い

介護者のストレス軽減及び情報交換の場として開催した。

実施日	場所	参加者数	内容
5月25日	伊東市	8名	バス遠足・シャボテン公園
11月18日	三島・沼津市	9名	バス遠足・三島寿楽園 他



③ 介護・健康相談会

健康維持や介護についての相談を受けた。

実施日	イベント名	場 所	参加者数	内 容
11 月 23 日	ふれあい広場 あたまの元気相談	賀茂幼稚園	65名	認知症初期診断 あたまの元気度 チェック

④ 認知症サポーター養成講座

認知症についての理解を深めた。

実施日	対象者・団体名	場 所	参加者数
5 月 25 日	寄り場 まつもと	寄り場 まつもと	14 名
6 月 14 日	月原喜楽会	月原公民館	15 名
6 月 22 日	賀茂小3年・4年生	賀茂小学校	24 名
7 月 5 日	安良里地区女性会	中央公民館	18 名
9 月 15 日	西豆地区郵便局員	田子郵便局	26 名

⑤ 認知症サポーターステップアップ研修準備会

認知症サポーター養成講座の内容や、認知症高齢者を支援するネットワークを構築するための準備会を設置した。

※準備会構成員：介護施設職員、事業所職員、介護保険係担当者、包括職員

実施日	内 容	場 所
9 月 6 日	研修の構成・内容等の検討	福祉センター会議室
10 月 24 日		
11 月 14 日		
1 月 17 日		
2 月 13 日	研修資料作成・グループワーク検討	福祉センター教養娯楽室
3 月 14 日	研修資料確認・研修時間配分決定	
3 月 14 日	「認知症みまもり講座」試行実施	福祉センター教養娯楽室

(4) 実態把握訪問

65 歳以上の独居高齢者世帯を対象とし、生活状況や身体状況を訪問調査した。

地 区	件 数
宇久須	0 件
安良里	0 件
田 子	12 件
仁 科	3 件
合 計	15 件

(5) 介護予防活動支援事業

地域活動組織の育成及び支援を行った。

① キャラバンメイト連絡会

認知症サポーター養成講座を開催するに当たり講師役となるキャラバンメイトの資質向上及び情報交換を図った。

実施日	場 所	参加者数	内 容
4月11日	福祉センター	12名	昨年の実績等
10月17日	福祉センター	12名	活動の中間報告

② 高齢者サロン支援

各地区で実施している高齢者サロンの運営に関わる助言・指導を行った。

実施日	組織名	場 所	参加者数	内 容
4月27日	高齢者サロン連絡会	福祉センター	12名	活動実施報告 情報交換

③ 介護予防リーダー連絡会

地域における介護予防事業の推進や活動内容の検討を行った。

月 日	場 所	参加者数	内 容
5月18日	福祉センター	12名	活動実施報告、情報交換
2月28日	福祉センター	14名	活動実施報告、事業実施計画、活動資金
3月24日	福祉センター	6名	代表者会議、次年度事業計画

④ 介護予防リーダー活用事業

介護予防リーダーを老人クラブや地域サロンに派遣し、地域における介護予防の取組みを推進した。

月 日	団体名	場 所	派遣者数	参加者数	内 容
7月12日	月原喜楽会	月原公民館	3名	15名	頭と体の体操、ゲーム
9月13日			4名	13名	頭と体の体操、ゲーム
11月12日			3名	13名	頭と体の体操、ゲーム
11月28日	堀坂サロン	堀坂集荷場	4名	8名	頭と体の体操、ゲーム

(6) 包括的・継続的ケアマネジメント・機関連携

① 事業所連絡会

町内介護保険サービス事業所の連携及び職員の資質向上を図った。

講師：身延山大学仏教学部福祉学科 准教授 檜木 博之 氏

開催日	場 所	参加者数	内 容
7月 4日	福祉センター	29名	・介護保険における自立支援と ケアマネジメントについて

② ケアマネ研修会

地域のケアマネージャーの支援及び連携を図った。

講師：身延山大学仏教学部福祉学科 准教授 檜木 博之 氏

実施日	場所	参加者数	内容
4月18日	福祉センター	19名	<ul style="list-style-type: none"> ・災害マニュアルについて ・支援経過記録 ・モニタリングの書き方
6月14日	福祉センター	20名	<ul style="list-style-type: none"> ・課題整理総括票の書き方
11月7日	福祉センター	16名	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ討論 ①ケアマネジメントの実践 ②介護支援専門員の資質向上
3月31日	保健センター	14名	<ul style="list-style-type: none"> ・家族支援の方法

(7) 地域包括ケアネットワーク推進

① 地域ケア会議

地域包括ケアシステムの実現に向け、支援の充実と地域づくりを検討する会議を開催した。

月日	場所	参加者数	内容
6月30日	保健センター	24名	<ul style="list-style-type: none"> ・地域リハビリテーションについて

② 地域リハビリテーション連絡会（作業部会）

地域におけるリハビリテーションの役割を確認し、専門職連携を図った

講師：熱川温泉病院 リハビリテーション部 部長 小山内 隆 氏

月日	場所	参加者数	内容
10月6日	福祉センター	22名	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議からの振り返り ・第1回ワークショップ「西伊豆町の介護予防を考える」
11月28日	福祉センター	19名	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の振り返り ・第2回ワークショップ「西伊豆町の介護予防を考える」
3月14日	福祉センター	15名	<ul style="list-style-type: none"> ・西伊豆健育会病院「西伊豆地域と介護予防」報告 ・平成29年度の事業実施について

※ 事業報告付属明細書

該当なし